

「いま問い直す」

『自己責任論』

イラクから帰国された
5人をサポートする会

編

昨年四月、イラクで日
本の市民活動家らが武装
勢力に拉致された事件で
は、被害者や家族が「軽
率」「自己責任」などの
批判を浴びた。

本書は、人質バツシン
グを考えるシンポジウ
ムを開いた大学教授ら
が、小池百合子環境相ら
の政治家やメディアなど
がどのような「自己責
任」に言及したかを分
析。人質批判の世論が醸
成された背景や、他国の
対応との違いを考えてい
る。

(新曜社・1995円)

2005年 11月 13日

琉球新報